

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	シュウエール鹿島田		
○保護者評価実施期間	6年 12月 1日		～ R6年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	6年 12月 1日		～ R6年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 18名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	その子の特性やストレンクスを活かしながら、 少人数で学習をおこなうことで学習の基盤を支えている	その児童にあった負荷などをかんがえながら 児童の興味関心から学習に繋げている	普段の子供たちの様子が分かるように、シュウエール通信 などのお便りや写真の掲載、保護者参加イベントなどを実施 している
2	豊かな経験・体験を積むことができる外出イベントなどが 土曜日や長期休暇などを使い行われている	豊かな感性や、協調性、社会性、コミュニケーションの 向上がはかれるよう活動内容や支援員の働きかけを工夫して いる	年齢に合わせ企画やイベント準備などにも児童の参加が できるように工夫している
3	多種多様な人材がそろっており、多角的視点で療育の目標を 考えることができている クリニックや学校、療育センターなどとの連携、家族支援な どとも積極的におこなっている	その日一日の出来事を終礼で共有したり、朝礼ミーティング で注意事項などの周知をおこなっている	社内での全体研修を行い知識の向上に努めている

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	継続利用の児童が多い為、6時間授業が増え療育の時間が短くなってしまっている		日数に応じてよりの絞った課題や目標を保護者や支援員と話し合い個別支援・専門的個別支援を作成していく
2			
3			